

オニバス

Euryale ferox Salisb.

スイレン科
Nymphaeaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内では農業用ため池に点在し、生育地は少ない。水質汚濁や改修工事、埋立てなどにより生育地が激減している。水環境の変化による消長が著しく、環境の悪化で絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布 中津・宇佐低地，(別府湾沿岸域)

分布域 本州(宮城以南)九州(福岡・佐賀・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 ,インド ,中国・中国(東北部),ウズリー ,台湾

生育環境 低地の池沼。

現 状 年による消長が著しく、安定した生育地は数か所ほどである。「別府湾沿岸域」の生育地は1980年代以降、その生育は確認されていない。

コウホネ

Nuphar japonicum DC.

スイレン科
Nymphaeaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は県北地域に偏在し、生育地は点在するが、個体数はかなり多い。比較的水環境の安定したため池に生育する。周辺地の環境変化による影響が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区，中津・宇佐低地，別府湾沿岸域，豊後水道域

分布域 北海道(西部) 本州 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島

生育環境 低地の池沼。

現 状 水環境が安定している池沼でも、他の水生植物と競合して生育状態に消長がみられる。「豊後水道域」はごく最近、生育地が確認された。

ヒメコウホネ

Nuphar subintegerrimum Makino

スイレン科
Nymphaeaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内で生育する池沼は極めて希。生育する池は水位の変化が著しく、生育環境は安定していない。また、開発されて絶滅する危険性が高い。

県内分布 中津・宇佐低地

分布域 本州 四国 九州(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地の池沼。

現 状 「中津・宇佐低地」は池沼は多いが、ヒメコウホネの生育地はごく希で、不安定な生育環境にある。